

# 学校運営協議会開催

見中CSニュース3号

## 溢れるアイディアに感動！

二月二十七日（火）に第三回学校運営協議会が行われました。協議会前半は、教育活動や評価アンケートに関わる振り返りを通して、今後の改善点や方向性について協議会参加者から貴重な意見や質問をいただく機会となりました。

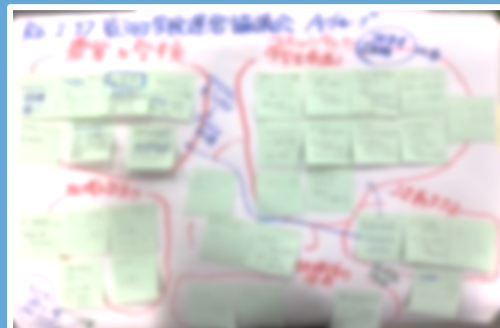
そして後半は、実社会の課題解決に向かう活動を通して、**子どもたちの問題解決力や自己肯定感を育むために**、「地域と共に未来を創る」活動を、協議会委員、地域学校協働本部委員の方、みんなで考えました（左図）。

先日行われたコアチーム会議の内容（見中CSニュース2号掲載）や、新生徒会役員およそ三十名のアイディアを基に、多くのアイディアが提案されました。進行役がストップをかけてもなかなか話が止まらないくらい、熱く、楽しい意見交流となりました。終了後、協議会委員の方に感想を聞くと「たくさん話ができて楽しかった。やっぱり楽しくないと！」と笑顔でお話してくださいました。

## 関わるみんなが またやりたくなる「おもしろい」取組！

キーワードは『参画』『栽培』

協議会参加者を2つのグループに分けて話し合うと、農業やコミュニティ活動、防災や空き教室や放課後の活用など、複数のアイディアが出ました（右図）。そのアイディアを地域の特徴やよさ、子どもたちの問題解決力を育むみ、多くの人を巻き込んだ「おもしろい」取組にするために議論を深めていくと、**子どもたちが行事や企画段階から関わる『参画』と、新たな機会を創出する可能性を秘める『栽培』**を中心に、話が収束していきました。今後、協議会で出たアイディアをさらに具体的にして、子どもたちが行う生徒会活動と結び付けたり、教職員が授業の中で取り入れられないか検討したりしながら、教育活動に位置付けていけるかを検討していきます。



## 地域・学校、そして子どもの未来を創る！

学校評価に関して、保護者の方から評価していただいたアンケート結果を基に、学校運営協議会で来年度の方向性について確認をしました（詳細は学校評価だよりをご覧ください）。今後もたくさんの意見や考えを取り入れて、地域や保護者の皆様との協働により、地域・学校、子どもたちの明るい未来を創り上げていきたいと考えています。今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

